

平成31年(令和元年)度 コミュニティ・スクール津屋崎小学校だより 9月号



(全国学力学習状況調査特集)
令和元年 8月 27日(火)
福津市立津屋崎小学校
校長 有馬 昌一郎

夏季休業期間中に教室の空調工事を終え、例年より一足早く2学期がスタートしました。1学期の子どもたちの成長を土台として、2学期の学びを積み重ねていきたいと思ひます。引き続きのご支援、ご協力をお願いいたします。

全国学力・学習状況調査の結果について

平成31(令和元年)度の全国学力・学習状況調査(4月実施、国語・算数、6年生対象)の結果が届きました。本校の結果についてお知らせします。

なお学力調査の結果は「学力の特定の一部」です。この結果だけにとらわれるのではなく本校の教育目標「郷土・津屋崎を愛し、たくましく生きる子どもの育成」に向かって、これからも小中・小小連携し、コミュニティ・スクールを推進していきます。

全国学力調査 平均正答率等の比較

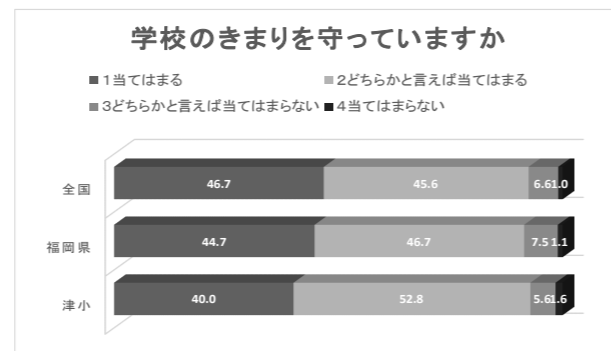
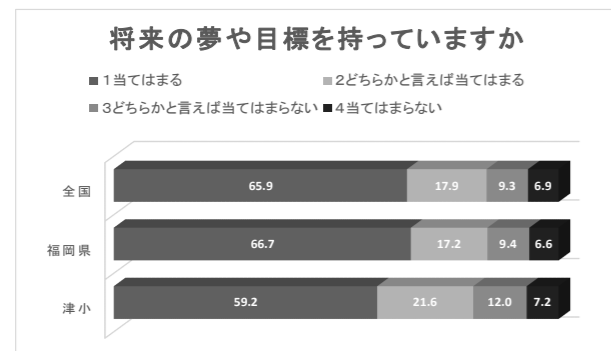
全国を100とした場合の比較

	国語	算数
津屋崎小	やや上回っている	ほぼ同じ
福岡県	101.9	101.5
全国	100	100

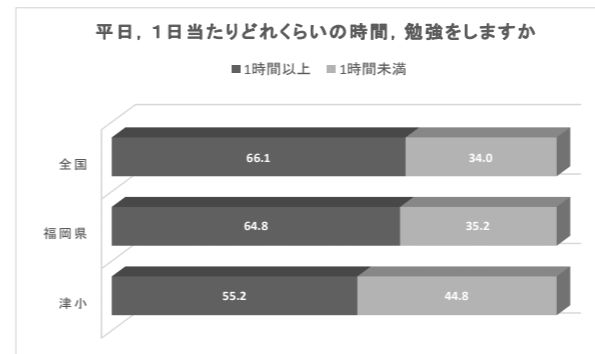
左の表のように、国語は全国平均をやや上回っており、算数は全国平均とほぼ同じとなっています。

また、6年生が5年生の時に実施した県学力調査の結果と本年度の結果を県平均を基準に比較すると、国語、算数とも伸びが見られ、特に国語において顕著な向上が見られます。これは津中校区で統一した授業スタイルによる「学習の積上げ」や、週末課題等の取組による成果であるととらえています

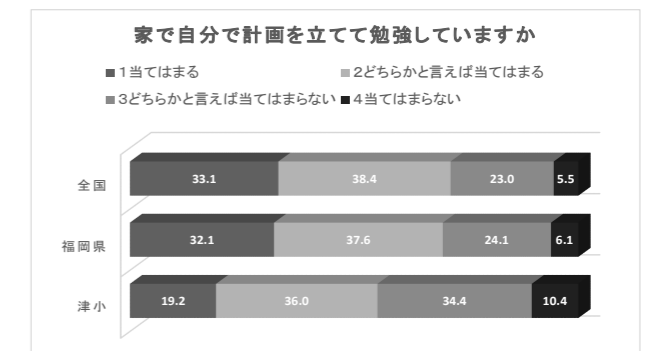
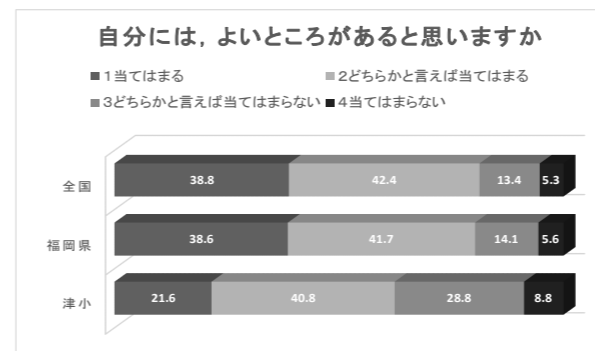
全国学習状況調査に見られる本校児童の様子



グラフは、福津市がめざす子どもの姿についての調査結果です。「将来への夢や希望」「規範意識」については、肯定的評価をしている児童の割合が全国や県とほぼ同じです。



しかし「自尊感情」については肯定的評価が6割となっており、課題です。また、家庭学習の習慣化という点についても、平日の家庭学習の時間が1時間に満たない児童が全体の4割以上いることは、中学校進学に向けた課題と考えます。



今後の改善の取組

家庭・地域の皆様と連携しながら以下の取組を進めます。ご協力をお願いします。

○自尊感情の向上

子どもたちが「主体的に考え、行動できる」取組を推進し、自尊感情の向上を図ります。具体的には、子どもたちが目標に向かって挑戦できるようにし(鍛える)、がんばったことを称賛する(ほめる)ようにしていきます。

○家庭学習の習慣化

家庭学習の習慣化は中学校では進路選択と特に関わってくる重要な問題です。日々の宿題(低:20分、中:40分、高:60分)や週末課題、チャレンジウィークの取組を充実させていきます。

○学力向上

2学期は、1学期でそろえた学び方を「鍛える」時期です。そこで、津中校区共通の授業スタイルによる授業をいっそう充実させます。校内研究を推進し、特に「対話」と「ふり返り」を充実させていきます。

主な行事予定 9月

2日(月) 安全点検日	12日(木) 5年宿泊学習(～13日)	25日(水) PTA例会、6年修学旅行説明会
5日(木) 委員会活動	18日(水) プロックタイム	27日(金) 1年生活科見学、4年社会科見学
6日(金) クラブ活動(4～6年)	19日(木) チャレンジウィーク(～25日)	29日(日) 勝浦小運動会
9日(月) 中学生職場体験(～13日)	20日(金) 代表委員会、いじめアンケート	30日(月) 2年生生活科見学